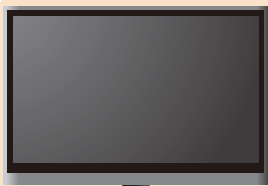


家電リサイクル対象機器に液晶テレビ・プラズマテレビ、衣類乾燥機が加わります。

【新たに加わる家電リサイクル対象機器】



液晶テレビ・プラズマテレビ



衣類乾燥機

※液晶テレビは、電源として一次電池又は蓄電池を使用しているもの、また、建築物に組み込むように設計したものは除きます。

家電リサイクル法(特定家庭用機器再商品法)の政令改正によって、4月1日より新たに対象機器が加わります。

使用済みとなったこれらの製品を廃棄する際には、これまでの家電(ブラウン管テレビ、エアコン、冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機)と同様に、リサイクル料金を支払い、小売店に引き渡すこととなります。



Q. 消費者が負担する料金はいくらですか

A. 消費者の負担する料金は「小売店の収集・運搬料金+メーカーのリサイクル料金」です。それぞれ料金は異なりますが大手メーカーのリサイクル料金は2,520円〜4,820円程度です。

Q. 古くなった家電製品を引き取ってもらいたいのですが

A. その製品をお買いになった小売店か、同じ種類の製品を買おうとしている小売店には家電製品を引き取る義務があります。また、どちらも該当しない場合は、未来館でも取り扱っています。持ち込みの際は必ず、郵便局で家電リサイクル券を購入してお持ち込みください。

住民や事業所の皆さん、適正なりサイクルと不法投棄の防止にご協力をお願いします。

問い合わせ先

大阿蘇環境センター 未来館

☎ 24 5353

阿蘇北中学校A.L.T
モハメド ジャミールさんの

A.L.T(英語指導助手)活動日誌

自分の想いを届けることは大切なこと



モハメド ジャミールさん

バレンタインデーや日本のホワイトデーは、あなたの想いを誰かに伝える日です。自分にとって大事な人が誰であり、その人がどれだけ大事なのがわかるときです。

南アフリカではバレンタインデーにメッセージカードや花束とチョコレートを贈るのが普通でしたが、最近では自分の大事な人に対するバレンタインデーの本当の重要さを忘れてしまっています。

ある日、私が日本人の友人と話していると、彼は「今年は贈り物をする相手がいない」と言いました。私は彼が言ったことの意味を考えるうちに、私がなぜバレンタインデーに赤いものを身にまとい、贈り物を買うのか、そんなことをする時の気持ちを思い出させてくれました。

私はいつも家族や友人に愛情や感謝の気持ちを伝えていますが、バレンタインデーはそれらを形にして祝ったり、友人を喜ばせたり、本当の自分の気持ちを見せる良い機会なのです。

私たちはバレンタインデーには「心を袖にまとう」と言います。これは恐れずに「本当の心や想いを相手に伝えましょう。」という意味です。

皆さんも家族や友人に本当の自分の想いを届ける機会を大切にしましょう!!